



こんにちは！ 細木りょう です。

日本共産党高知県議団県政ニュース

発行 日本共産党高知県議団
編集 細木 良
No.725 2023年6月11日
県議会控室 823-9524
kengidan@jcp-kochi-pref.jp
携帯090-8972-1478
高知市介良乙3668-11

このニュースは政務活動費の一部を活用しています

もの言わぬ平和の語り部 戦争遺跡の保存を

-第10回戦跡保存四国シブシブ見学会in土佐清水-

6月3・4日、土佐清水市で開催された上記見学会に参加しました。戦争を知らない世代が増え、戦争の悲惨さと平和の大切さを後世に残すためにも各地に残る戦争遺跡を保存することが重要です。初日の四国各地の取り組み交流では、「戦跡めぐりピースウォーク」（徳島）、「戦争記録の残る学校日誌など公文書の保存活用」（香川）、「発掘された今治の戦災」（愛媛）、「香南市の戦争遺跡と保存」（高知）などの報告があり、翌日は土佐清水市に残る様々な戦争遺跡を見学（下記）しました。



左より 足摺のレーダー基地跡、越地区の特攻艇「震洋」格納壕跡、松尾地区の監視哨

県内には高知市内の御畳瀬、介良はじめ、共産党県・市議団が取り上げ保存が決まった陸軍歩兵44連隊（今年保存活用計画策定費用328万円予算計上）などたくさんの戦跡があります。文化財としての指定、平和教材としての保存活用が求められています。

危機管理文化厚生委員会 県出先機関調査報告

5月23日から6月9日まで、10日間にわたって県内にある危機管理文化厚生委員会所管の出先機関において、聴き取りおよび施設見学などの調査を行いました。

南海トラフ等災害対策や医療・介護・福祉・障害者支援など県民のいのちや健康にかかわる取り組み、文化・スポーツ行政など多岐にわたる県の活動を学びました。深く掘り下げて聞きたいことも多く、今後の議会質問で今回の学びを活かしたいと思っています。



上) いの町にある消防学校 下) 南国市にある消防防災航空センターに配備されているヘリコプター「おとめ」

細木りょうの“まいゆう日誌”

- (写真左) 高知市展へ。今回は「らんまん」放映で、牧野さんにちなんだ作品が多かったです。第39回高知平和美術展が7月4日(火)～9日(日)まで県立美術館で開催されます。昨年に続いて私も出品する予定です。ぜひご来場ください♪
- (写真中) 5月27日「統一教会の過去と現在 政界との癒着をどう断ち切るか?」と題し、ジャーナリストの鈴木エイトさんが講演を高知市内で行いました。マスコミでの取り上げ方が少なくなっていますが、反社会的団体であるカルト教団と政治のつながりについて明らかになっていないことは多く、解散命令を出させるためにも世論を広げることが重要と感じました。※あいさつしているのは被害者救済の活動を行っている南国市の橋田達夫さん。
- 桜井町の江ノロ川堤防沿いのタチアオイが見事な花を咲かせていました。お世話くださっている皆さん、ありがとうございます！



はみだしヴォイス 先月28日は市内各地で小学校の運動会が行われました。久々に参加制限のない運動会となり、小学校6年生の孫の応援に行ってきました。はつらつと元気いっぱい小学生の姿にこちらも大いに元気をもらいました(´▽`)